

セミナー報告

令和元年度 男女共同参画セミナー③

「絵本を通して人権を学ぶ」

令和2年1月25日(土) 10時～12時

講師 まえぞの 前園 あつこ 敦子



【プロフィール】

子どもの本専門店「エルマー」代表・日本子どもの本研究会会員・春日市子ども読書推進委員・NPO 法人子どもとメディアの会理事・紙芝居文化の会運営委員

1989年3月春日市に子どもの本専門店「エルマー」を開店
1990年語りの連続講座を開催後 1992年エルマー語りの会を立ち上げ、保育所・学校等に定期的に読み聞かせ・語りを届け、地域に根ざした書店をと活動中！また各地で、子育て支援や講演活動を精力的に行っている。

《セミナー概要》

「人権」とは「人間の尊厳」。その尊厳を守ること。人種差別・部落問題・LGBT・憲法・平和・障害など様々な分野の絵本を紹介しながら、SNSの普及で子どもを取り巻く環境が変化している今だからこそ、見て・聴いて・触れて・感じることでできる絵本の大切さ、親子のふれあいやコミュニケーションに役立つこと等話をされた。

親がスマホに夢中になることで、子どもと向き合う時間が少なくなり、子どもに対する愛着心が育たなくなっている。また、親が小さな子どもに便利なスマホ（ゲーム）を渡すことで、親子の会話・ふれあいが不足し、自分の言葉で意思表示できない子どもが増えている。現在、スマホ依存症は心と体をボロボロにし、視力低下の原因も含め国際的な病気に認定されている。

他にも、子どもの拠りどころとなっている学校図書館の現状や障害児、支援学級が増えていることには、食べ物の影響も多い。ここにも便利さによる弊害がみえてくる。

「人権」を考えた時に、これからどんな世の中になっていくのか先が見えない。このように、今起きている問題に対し、国を動かすためにも「“おかしいよね”と言える仲間を増やし、そんな仲間と今日をつないでいきましょう。」と様々な問題提起をされた。

最後に、絵本は「人間関係を豊かにし、意味がわからなくても言葉を声に出せる。絵本だと伝わりやすい。」と話され、実際に、絵本「しあわせになあれ」の語りでは“しあわせになあれ” “しあわせになあれ”とくり返し発せられる講師の言葉と声が心に染み入り、感動から涙される方もあり、大人にも子どもにも難しい言葉ではなく、やさしい言葉と生の声で伝える絵本の力を感じることでできる時間となった。

<紹介された絵本リスト>

いーれーてー / しあわせになあれ / 10才から読める・わかる日本国憲法
神様のプレゼント / とどまることなく / ひらがなにつき / へいわってどんなこと
せっくすのえほん / タンタンタンゴはパパふたり / ねえ、どれがいい？
いただきまーす！

<受講生の感想> ※抜粋

- ・言葉の大事さを教えていただきました。他にも沢山のことを学ばせていただきました。絵本の力すごいですね。
- ・絵本だけでなく具体的な現実（子どもを取り巻く環境等）がはっきり認識出来ました。紹介された絵本はどれも関心をひきました。「いーれーて」会話の大切さを改めて思いました。
- ・絵本を通して子どもとのスキンシップの大切さ。オススメの絵本、子どもと読んでみたいと思います。
- ・現代子どもたちがゲームづけになり本を読んでいない。そのお母さんもゲームづけになり本を読んであげてない。ゲーム依存症の問題がいろいろとあるのを感じました。
- ・絵本によってお母さんが優しくなるし、子どもたちのコミュニケーションができたり、心を豊かにする大事なものとよくわかりました。絵本の時間は話を聞いて認めてあげる時間でもある親子の大切な時間であると思いました。
- ・人権とは…平和とはを、改めて考える機会を得て、考えることの大切さを痛感しました。幅広く学ぶことが多く大変勉強になりました。これからの生活に活かしていきたいと思えます。
- ・本を読むことにより、現実の社会をみつめて、内容をむすびつけて考えると、いろんなことを実感させてもらいました。今後の参考にしたいと思います。
- ・人権とは人間の尊厳（あまり考えた事が無かったのできっかけになった）話を聴いて認めてあげる事。憲法9条について（これがあるから平和が保っている）共感する。人間についての危機感について（AIに頼り過ぎ？）スマホが子どもたちに与える影響について。いーれーて、しあわせになあれの絵本の話し。（※言葉を唱える事で意味が分かる）
- ・平和な国である事が人権を学び訴える事が出来ると思った。戦争は世界から無くさない人間として生きていく事は出来ない。日本は憲法9条を守って、世界に発信していく事が必要。
- ・若い時分長年絵本の読み聞かせを地域で続けてきて、我が子から孫へ引き継ぎ、楽しい頃を思い出しながら懐かしかったです。絵本で子育て頑張ってたよかったです。
- ・幅広い内容の話を楽しく熱く話されて、時間を忘れて聞き入りました。とても楽しく充実した時間でした。
- ・人権とは人間の尊厳と話されたことが心に残りました。本当にすばらしい本を話してもらって涙が出ました。子どもたちが自分の言葉で表現できない一先生の悩みと。子どもたちに声に出して言葉で伝えよう。（感動しました。）